

## 単元名 つたえたいことを、理由をあげて話そう

配当時間 8時間

- 単元の目標 (1) 相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方に注意し、敬体と常体に注意しながら話することができる。
- (2) 相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら話の中心が明確になるように話の構成を考え、話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方を工夫することができる。
- (3) 言葉の抑揚や強弱、間の取り方に注意し、発表に向けてグループで練習してよりよくしようとする。

## 標準的な展開例

03010308\_001

【教材名】わたしたちの学校じまん (下 P.116～P.120)

【準備等】指導者付録C D, 教師用デジタル教科書

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 これまでの話し合い活動を振り返り、学習の計画を立てる。</p> <p>★伝えたいことを、理由を挙げて話し、私達の学校自慢をしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の学校の自慢したいところやその理由を出し合う。</li> <li>○学習課題を設定し、学習計画を立てる。</li> </ul> <p>2～5 グループで発表したいことを決め、発表原稿を作る。</p> <p>★組み立てを考え、発表原稿を作ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○グループで話し合い、自慢したいことを決める。</li> <li>○自慢したい理由を出し合って、相手に伝わりやすいかどうかを話し合い、発表するものを決める。</li> <li>○自慢したい理由に合わせて、発表で使う資料を集める。</li> <li>○発表原稿を作る。</li> </ul> <p>6 発表の仕方を確認し、話し方の工夫を考えてグループで練習をする。</p> <p>★話し方の工夫を考えて練習しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○話し方の工夫を確認する。</li> <li>○話し方の工夫を意識しながら発表の練習をする。</li> <li>○発表の内容や仕方について、グループ内で助言し合う。</li> </ul> <p>7～8 発表会をする。</p> <p>★学校の自慢について発表会をしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○発表会をする。</li> <li>○話し合いや発表の練習で助言し合ったことを思い出し、よかったところを伝え合う。</li> <li>○学習を振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表する場、相手、目的に合ったものを考えさせる。</li> <li>・教科書(P.119)「発表のれい」を参照し、「はじめ」「中」「終わり」の組み立てを考えさせる。</li> <li>・役割分担をして、発表原稿を作らせる。</li> <li>・聞き手の立場になって、伝え方の工夫を考えさせる。</li> <li>【評】発表原稿を作成する活動を通して、話の構成を工夫する「思考・判断・表現」を評価する。</li> <li>・音声C Dや指導者用デジタル教科書で話し方の例を聞かせたり、二次元コードの動画「しりょうを見せて、発表する」を見せたりする</li> <li>【評】話し方の工夫を考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</li> <li>・気付いたことを発表原稿に書き込ませる。</li> <li>【評】発表の練習をし、助言し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</li> <li>【評】学校の自慢を発表する活動を通して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意する「知識・技能」を評価する。</li> <li>・教科書(P.120)「ふりかえろう」で単元の学びを振り返らせる。</li> <li>・教科書(P.120)「たいせつ」「いかそう」で身に付けた力を押さえる。</li> <li>・次に話し合うときに気を付けたいことをノートにまとめさせる。</li> </ul>

## 【 備 考 】